

## E i ボード機能改善版 (Ver.21.10) のリリース

E i ボード機能改善版 Ver.21.10 を発行いたします。

### 1. 発行プログラムと対象バージョン

発行プログラム	発行バージョン	バージョンアップの対象
E i ボード サーバー版	Ver.21.10	Ver.14.10 以降
E i ボード クライアント版	Ver.21.10	Ver.14.10 以降

※E i ボードのみのバージョンアップです。R4 データベースは変更ありません。

### 2. 日程

#### 2-1.ダウンロード公開

**2021年3月18日（木）より公開予定**

※ダウンロードマネージャー、会計システムマイページ、お役立ちTools（クライアント版のみ）で公開します。

#### 2-2.CD提供

**2021年3月23日（火）より順次発送**

※「ネットワーク基本ライセンス(SV)」を保有、かつR4アプリケーションのいずれかでCD保守契約を締結しているお客様に下記のとおり、E i ボードのセットアップCDを直送いたします。

保有商品	送付内容	
IKX用 NW基本ライセンスR4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E i ボード サーバー版/クライアント版 Ver.21.10(DVD)</li> <li>・ 送付ご案内（バージョンアップ手順書）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1枚</li> <li>1部</li> </ul>
顧問／応援用 NW基本ライセンスR4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E i ボード サーバー版 Ver.21.10(CD)</li> <li>・ E i ボード クライアント版 Ver.21.10 (CD)</li> <li>・ 送付ご案内（バージョンアップ手順書）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1枚</li> <li>1枚</li> <li>1部</li> </ul>

### 3. システムの変更内容

主な変更内容は次のとおりです。

※当バージョンでは PC 移行時の便利な機能がいくつか追加されています。PC 移行手順書も更新されていますので、[サポートメニュー] → [お役立ち Tools] → PC 移行手順を併せてご確認ください。

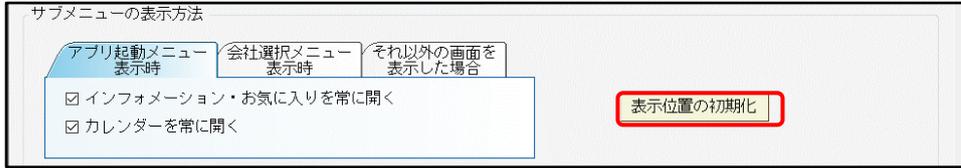
(2021/03/18 更新予定)

### 3-1.機能改善等

#### ■ E i ボードのサブメニュー表示を初期値に設定

E i ボードのサブメニューの配置やサイズを初期値に戻す機能を追加しました。

E i ボードのメニューバーから「オプション」→「環境設定」→「ユーザー環境設定」の「サブメニューの表示方法」の「表示位置の初期化」ボタンをクリックすると初期状態に戻ります。

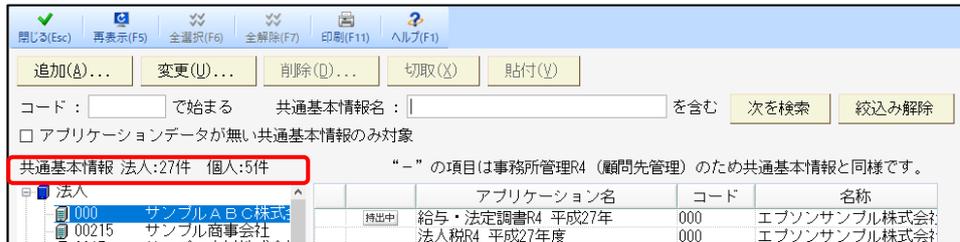


#### ■ 共通基本情報の登録数を表示

共通基本情報の登録数を表示するようにしました。

E i ボードの「管理メニュー」→「共通データのメンテナンス」→「共通基本情報メンテナンス」の画面に「共通基本情報 法人：XXXXXXXX 個人：XXXXXX」と表示します。

※共通基本情報の表示を絞り込んだ場合は、絞り込まれた件数で表示します。



#### ■ PC移行時のセットアッププログラム書き出し機能

「ネットワークセットアップの準備 (アプリケーションセットアップの準備)」に登録されているプログラムを任意のフォルダーに書き出して、別の PC で同じプログラムをセットアップランチャーからセットアップする機能を追加しました。「ネットワークセットアップの準備」の画面の「セットアップの書き出し」から行います。



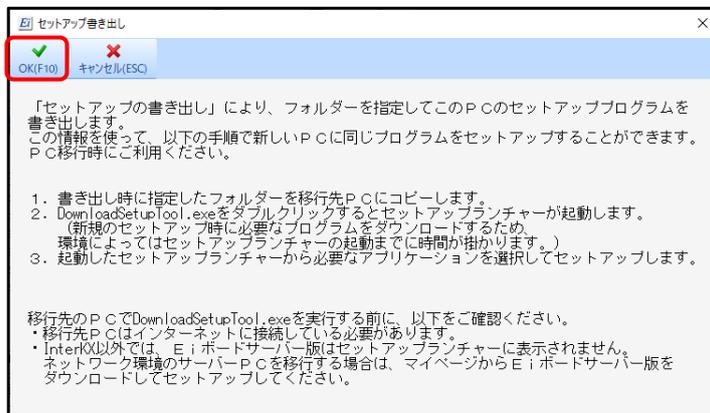
#### [ポイント]

次のようなケースでご利用いただけます。

- ・スタンドアロン環境で、複数年分の R4 アプリケーション (給与など) をお使いになっていた場合の PC 移行で、同じ年版、バージョンの R4 アプリケーションをまとめてセットアップしたい場合。

※財務 R4 などの年度改版のない R4 アプリケーションのみお使いの場合は会計システムマイページからダウンロードした最新のプログラムをセットアップしていただく方法が便利です。また、ネットワーク版で複数アプリケーションをご利用になっている場合も、会計システムマイページから E i ボードサーバー版をダウンロードしてサーバー PC にセットアップし、ダウンロードしたプログラムを使ってセットアップする方法をお勧めします。

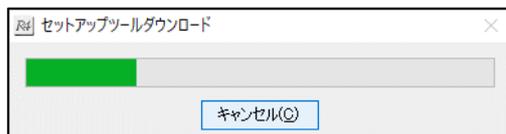
- ① 旧PCでE iボードの[管理メニュー] → 「セットアップの準備とライセンス設定」 → [ネットワークセットアップの準備] をクリックします。
- ② [セットアップの書き出し] をクリックすると、「セットアップの書き出し」の手順や注意事項が表示されます。[OK] をクリックします。



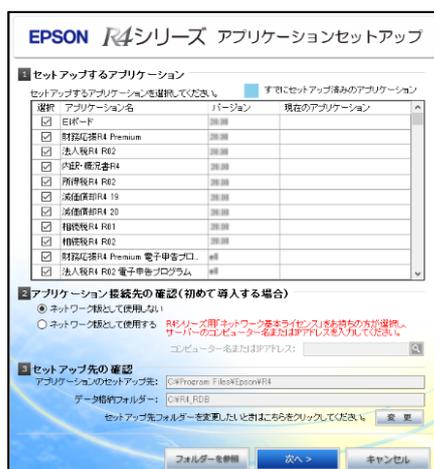
- ③書き出し先のフォルダーを選択する画面が表示されますので指定して [OK] をクリックします。指定したフォルダーに¥Setup フォルダを作成して、次のフォルダーとファイルを作成します。

¥Program/DownloadSetupTool.exe/DownloadSetupTool.exe.config

- ④「セットアップの書き出しが完了しました。」と表示されたら、書き出しは終了です。
- ⑤移行先の新しいPCに書き出したフォルダーをコピーします。  
(インターネットに接続してください。)
- ⑥フォルダー内の¥Setup¥DownloadSetupTool.exe をダブルクリックして実行します。  
セットアップに必要なプログラムをダウンロードします。



- ⑦ダウンロードが完了したら書き出したプログラムのセットアップランチャーが起動します。



- ⑧セットアップするプログラムを確認してセットアップしてください。

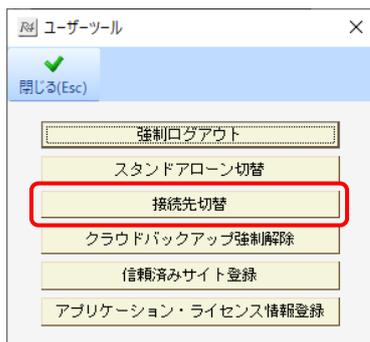
※インターKX以外のPCでは、ネットワーク版であっても、E i ボードサーバー版のセットアップは表示されません。ネットワーク版の場合、「会計システムマイページからE i ボードサーバー版をダウンロードしてセットアップしてください。

#### ■サーバーPC移行時の接続先設定

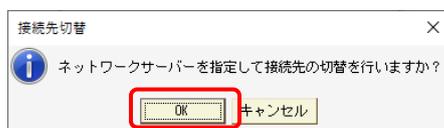
サーバーPC 移行時に旧サーバーに接続しているクライアント PC をスタンドアロンに切り替えずに、新しいサーバーPC を接続先として設定することができます。

※スタンドアロンに切り替えていた場合は、E i ボードの [接続先切替] → [接続先設定] で行ってください。

①ユーザー設定支援ツールに新規に追加された [接続先切替] をクリックします。



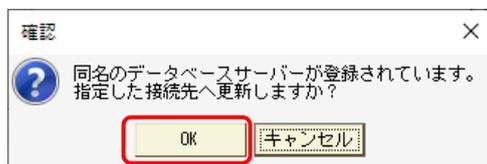
②「ネットワークサーバーを指定して接続先の切替を行いますか」と示されたら [OK] をクリックします。



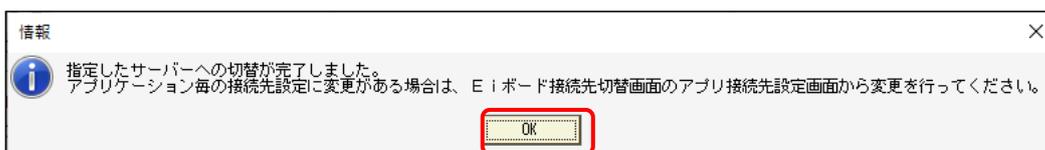
③接続するサーバーPC のコンピューター名または IP アドレスを設定して [確定] をクリックします。



④新サーバーのデータベースサーバー名が同じ場合は、次のメッセージが表示されます。接続先情報を更新する場合は、[OK] をクリックします。



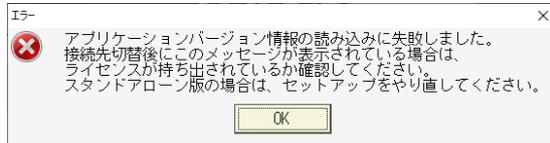
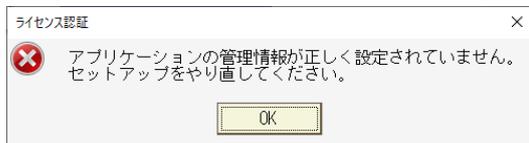
⑤指定したサーバーへの切替が完了しました。と表示されたら [OK] をクリックします。



⑥E i ボードを起動すると、新しいサーバーPC に接続した状態で起動します。

## ■PC移行時のアプリケーション・ライセンス情報登録機能

PC 移行時や接続先切替後に R4 アプリケーションを起動したときに発生するライセンスに関するエラー「アプリケーションの管理情報が正しく設定されていません。」「アプリケーションバージョン情報の読込に失敗しました。」を、再セットアップをしなくても対応できるようになりました。



### [ポイント]

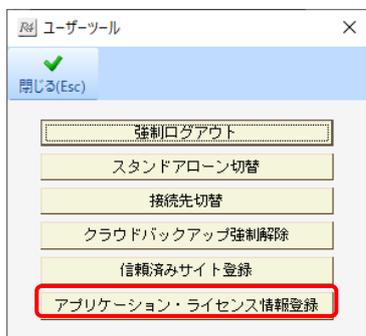
次のようなケースでご利用いただけます。

- ・ R4 のデータを新しい PC に移行するときに、E i ボードの「全てのデータをリストアする」でリストアして、その後 R4 アプリケーションを起動したときにエラーが表示された場合。
- ・ ライセンスを持ち出さずに接続先をスタンドアロンに切り替えて R4 アプリケーションを起動したときにエラーが表示された場合。(本来はライセンスを持ち出してください。)

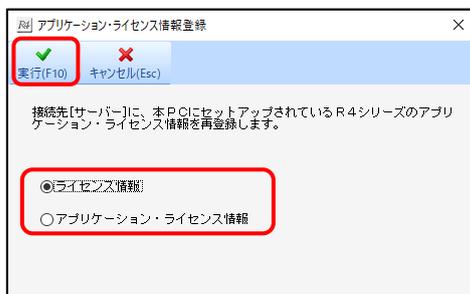
※従来は、R4 アプリケーションの上書きセットアップで対処していたケースです。

ネットワーク版の場合は、サーバーに接続されている 1 台のクライアント PC で当処理を行ってください。該当のクライアント PC にセットアップされているアプリケーション情報・ライセンス情報が登録されて起動することができます。

- ①ユーザー設定支援ツールに新規に追加された [アプリケーション・ライセンス情報登録] をクリックします。



- ② 次の画面が表示されます。次のいずれかを選択して [実行] をクリックします。

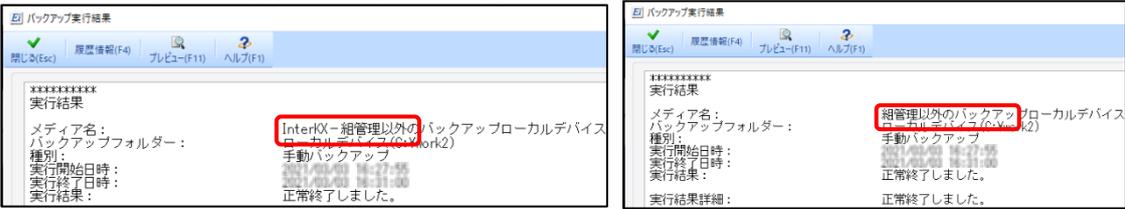


### [ライセンス情報]

「アプリケーションの管理情報が正しく設定されていません。」のエラーの場合に選択します。期間限定ライセンスが設定されます。

### [アプリケーション・ライセンス情報]

「アプリケーションバージョン情報の読み込みに失敗しました。」の場合に選択します。アプリケーション情報とライセンス情報が設定されます。

<p>※「ライセンス情報」の処理とアプリケーション情報の両方の登録を行いますので時間が掛かることがあります。</p> <p>③「登録処理が完了しました。」と表示されて、登録したアプリケーション情報が表示されたら完了です。</p>	
<p>■その他の変更点</p>	
①	<p>Windows Server 2012 で「Windows にログオンしなくてもバックアップを可能にする」が選択されていても、クラウドバックアップが実行できるよう改善しました。</p> <p>※Windows Server 2012 で「Windows にログオンしなくてもバックアップを可能にする」の設定でクラウドバックアップを行う場合は、E i ボード Ver.21.10 で「Windows にログオンしなくてもバックアップを可能にする」の設定をし直す必要があります。「動作環境設定」画面で一旦チェックを外して、[確定] をクリック後、再度「動作環境設定」画面を開いて「Windows にログオンしなくてもバックアップを可能にする」にチェックをして [確定] をクリックしてください。</p>
②	<p>新規にセットアップする時の共通マスターを最新の内容に更新しました。(2021年2月22日現在)</p>
③	<p>「バックアップ実行結果」「バックアップログ情報」「リストアデータ選択」「バックアップファイルの削除」「内容の確認」「メディア情報表示方法選択」「リストアデータ選択」「組管理のラベルメッセージ」の表示で、インターKX でない場合は、「InterKX」と表示しないようにしました。 (インターKXの場合は、変更ありません。)</p>
	
④	<p>ユーザー設定支援ツールの [信頼済みサイト登録] に <a href="https://download2.ebz.epson.net/">https://download2.ebz.epson.net/</a> を追加しました。</p>

### 3-2.障害対応

①	<p>ユーザー権限によっては、Windows Server 2019で「E i ボードの終了後、シャットダウン」を選択しても電源が切れない障害を修正しました。</p>
②	<p>クライアントPCからサーバーPCのR4_Share\$にアクセスできない場合に「ネットワークセットアップの準備」に登録されているR4プログラムが削除される障害を修正しました。</p>
③	<p>年度指定のバックアップで、顧問先管理のデータがバックアップ対象となる障害を修正しました。</p>
④	<p>24時間稼働のサーバーPCで、「Windowsにログオンしなくてもバックアップを可能にする」の設定でスケジュールバックアップを行うと失敗する障害を修正しました。</p>
⑤	<p>個人番号を全て廃棄しても、特定個人情報ファイル管理簿の廃棄年月日が空欄で出力される障害を修正しました。</p>
⑥	<p>会社選択画面の検索条件画面で [検索実行] すると「オブジェクト参照がオブジェクトインスタンスに設定されていません」のエラーが発生するケースを修正しました。</p>
⑦	<p>会社を指定してバックアップで電子申告の会社データの容量判定が大きくなり不正な容量不足になる障害を修正しました。</p>

## 4. バージョンアップの注意点

- サーバーとクライアントの両方を Ver.21.10 にバージョンアップしてください。

環境を統一するために、サーバーおよび全てのクライアントPCで、Ver.21.10へのバージョンアップを実施していただくようお願いします。バージョンアップする順番はどちらからでも構いません。  
※サーバーのバージョンが不一致でもクライアントPCのE i ボードのセットアップでエラーにはなりません。

- サーバーのE i ボードのバージョンアップはクライアントのR4アプリケーションを終了して行ってください。

ネットワーク版をお使いになっている場合、サーバーのE i ボードをバージョンアップする前に、全クライアントのR4アプリケーションを終了してください。

以上、宜しくお願いいたします。